

オーケストラと友に音楽祭 コミュニティコンサート in 県 - 県で初開催 -



小・中・高校生とプロによる合同演奏 (3面に続く)

音楽を通じた交流を

文化委員長 田中真司

5月4日に開催された「オーケストラと友に音楽祭2023コミュニティコンサートin県」は、2校の高校を持つ独自性を活かし、音楽を通

じた小学生から高校生までの交流のきっかけとなればと企画し開催させていただきました。ホールとは違った音の響きをずる体育館に、多くのご来場の中、一流の音色と盛大な拍手に包まれ、約90名の唱歌「ふるさと」の

合同演奏に幕を下ろすことができました。火急なお願いにも関わらず、大変ご多用の折、快くご協力を賜りました関係各位、万障お差し繰りの上にご来場いただきました皆様にご心より御礼申し上げます。

えんじくぞい

新型コロナウイルスの感染症法上の分類が、季節性インフルエンザと同じ5類に移行し、マスクなしの生活がようやく戻ってきました。

春祭りでは、県各地で勇壮な獅子舞や、太鼓が華やかに奉納されました。矢高神社では、土曜日の雨の中でも、3年間できなかった思いが爆発していました。全国各地でも伝統の祭りが再開され、多くの観光客を迎え、盛り上がりを見せています。

スポーツの世界でも、観客が戻り、声援とプレーが一体となって、会場を盛り上げることができるようになりました。

ワールドベースボールクラシックでは、日本チームが3大会ぶりに優勝し、球場の観客も、テレビ観戦の観客も、感動をもらい大いに歓声を上げました。

9月にはラグビーワールドカップ2023がフランスで開幕します。前回大会は、日本各地で開催され、観客の34%が海外からの観光客でした。日本人ファンのマナーや、日本文化が世界中から称賛されました。

今回の開会でも、選手と観客が一体となって素晴らしい試合を見せてくれるものと思います。大きな声で応援できることに改めて感謝し、精一杯応援します。
(上茶屋・S)

コロナ禍の 経験を糧に 新館長 笹 行夫



この度縁あって、県公民館の館長としてお世話になることになりました。名古屋に引越してきて15年の新参者で、鼎のことについては「非常識」

な点も多いのではないかと心配しますが、皆様のご指示・ご指導をいただきながら職責を果たしていきたいと思えます。宜しくお願いいたします。

ただき、講座をリモートで行ったり、運動種目を接触の少ないものに変更するなどして、開催の努力をしてきていただきました。今年度は5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが変更されたことにより、公民館行事や講座も従前のように展開することが可能になると予想されます。従来の形をベ

新旧公民館長あいさつ

地域の文化拠点へ抱負

多くの皆さんの 協力に感謝

前館長 小西 盛登



平成31年（令和元年）度から令和4年度までの2期4年間、鼎公民館長として大変お世話になりました。在任中は公民館役員の皆様はもとより、

まちづくり委員会の関係皆様、そして公民館活動に参加頂いた多くの地域の皆様に、ご支援とご協力を頂きましたことを、深く感謝を申し上げます。ありがとうございます。

もあり、従来行ってきた行事の多くは、中止を余儀なくされました。令和3年度以降は、県の感染予防対策とリンクした鼎公民館の感染予防対策と事業実施の判断基準を作成し、「できることを、できるように行う」を合言葉に、諸事業の実施に向け取り組みました。準備をしても感染拡大により中止となる事業もあり残念でしたが、

実施に向けて準備をしたことは、次に必ず繋がるものだと考えています。ふるさと学習の活動を通じて、小学生親子と中学生、地域の人たちとの交流に加え、高校生とのつながりができたこと。中学生が地域活動に自主的に参加する機会を作るボランティアステーション活動。そして分館活動は他に誇れるものです。コロナ禍を過ぎようとする今日、益々の発展をお祈り致しております。

鼎地区体育祭 ペタンク交流会 結果 6/4日 4年ぶり開催

- 1.. チーム公民館 (西鼎)
- 2.. 上山① (上山)
- 3.. チーム柳平 (西鼎)
- 4.. 下山中P② (下山)
- 5.. かめ (切石)
- 6.. チーム馬橋 (二色)
- 7.. 寿永会 (中平)
- 8.. 下山公民館 (下山)
- 9.. 区役員 (中平)
- 10.. 名古屋③ (名古屋)
- 11.. チーム倉田 (下茶屋)
- 12.. チーム永井 (一色)



令和5年度 鼎公民館事業計画

- ふるさと再発見 ワンデーマーチ 5月3日(水・祝)
- オーケストラと友に音楽祭コミュニティコンサート in 鼎 5月4日(木・祝)
- 鼎地区体育祭(ペタンク交流会) 6月4日(日)
- いいだ人形劇フェスタ2023 8月3日(木)~6日(日)
- ニューススポーツ講習会 8月18日(金)
- 第35回鼎地区縦断駅伝大会 9月10日(日)
- 鼎地区女性バレーボール大会 9月24日(日)
- ふるさと鼎ふれあい広場・文化祭 11月4日(土)~5日(日)
- 小中PTA公民館合同講演会 11月10日(金)
- 令和5年度鼎地区成人式 6年1月7日(日)
- 第36回鼎公民館長杯冬季スポーツ大会 6年2月4日(日)
- 飯田市公民館大会 6年2月18日(日)

さわやかな五月晴れの下 ワンデーマーチ 500人参加

コース 鼎公民館 ～ 東鼎公民館 ～ 鼎公民館

5月3日は青空と新緑がまぶしい絶好のウォーキング日和。路地裏の野菜や花々、松川の輝く水面、美しい風景にたくさん出会えました。近くを歩いていたご家族と渡っている橋の名前をあてっこ。知らないことばかりの自分に気づきます。新しい東鼎公民館で建設経過のお話を伺いながら休憩。災害時にもイベントにも活用できる建物は工夫と優しさがいっぱい。素敵な空間でした。初めて通る細い道にワクワクし、知らなかった鼎を知り大満足の3.5kmでした。

下山 小林晴子



朝公民館に集まるとバッチをもらったりした。コースの途中では、川にコイのぼりが落ちていたのを、同級生と見つけた。友達と一緒に歩いたりしているうちに、休けい所に着いたけど、まだゴールには遠いんだなと思った。歩いているうちにおなががペコペコになったけどゴールに着いたら美味しそうなおちそうがあつておいしく食べた。みんな歩いて楽しかったワンデーマーチになった。来年が楽しみだ。

中平(小5) 白木陽也

好天に恵まれた5月3日、「ふるさと再発見ワンデーマーチ」が開催されました。上山分館は当日申し込みも多く、幅広い世代の方にご参加いただきました。松川沿いを下り、中間点の東鼎公民館では歴史に触れ、後半はJR沿いを歩くコースを無事全員が完歩できました。車窓から見ていた景色も歩けば、光、風、音、香りを感じ、初めて見る景色に多くの「再発見」がありました。笑顔をお交わす楽しいイベントにご協力いただきありがとうございました。

上山 高橋俊文



「コミュニケーションコンサート」に参加して
鼎中2年 尾澤さくら
私はコミュニケーションコンサートに参加してみても良い体験だったなと思いました。プロの方たちの演奏を生で聞いたり高校生、小学生と一緒に演奏できたりして楽しかったです。プロの方たちの和音がとてもきれいで「私もあんな風にきれいな音を出したい」と思いました。このような良い体験をまたやりたいなと思いました。

オーケストラと友に音楽祭のコミュニケーションコンサートに参加したことで、プロの方の豊かな音色を間近で聞くことができ、いい機会でした。耳なじみのある曲も多く、聞いていて楽しかったです。また、兒玉隼人さんのトランペットを聞くことができ、自分たちより年下の人があんなに活躍されていて、とても刺激を受けました。コンサートの最後にやった合同演奏は、地区を盛り上げることで、また校種を超えて交流をすることができて良かったと感じました。

飯田OIDE長姫高校
吹奏楽部部长
3年 三石愛弓



茶屋町太鼓鼎による歓迎演奏

焼肉の街を支える お肉屋さん

西
川上康行さん(73歳)



西県で「川上精肉店」を営んでいる店主の川上康行さん取材させていただきました。

川上精肉店は、昭和46年の創業。数年前まで飯田と畜場があり、地元の畜産農家の家畜を使っていました。現在、と畜場はなくなってしまいましたが、なごりで今でも地元の家畜を使い続けているそうです。

飯田は焼肉が盛んですが、牛・豚・鶏・マトン等、個人個人好きなお肉を、また内臓は部位の味を楽しんで食べてほしいとおっしゃっていました。

ただ、近隣地区(東県、西県、下山、下茶屋)には9~10店もあった焼肉店も、最近は後継者がいないため、今では2店ほどになってしまったと少し寂しそうに語ってお

られました。

川上さんは、趣味の一つとしてゴルフを楽しんでおられます。「川上杯ゴルフコンペ」を毎年開催し地元西県だけでなく、近隣地区の方々も大勢参加して親睦を深める場となっています。もちろんお肉関係の景品が多数用意されており、参加した方からも大好評のゴルフコンペとなっています。

ゴルフ等を楽しみながら健康にご留意されている川上さんですが、73歳になり、更に最近は足が痛くなってきたということもあり、「誰か後継者がいないかな」と心配されておりました。

川上さんにはいつまでもお元気でお店を続けてほしいと思います。

(取材：鈴木修三)

かなえびと

No.51

下山子ども獅子舞

下山 渋谷拓歩 さん(6年生)



に持ち上がらなかつたけど、力をふりしぼりました。

2日目は晴れ、初日と比べて頭が軽く感じました。夕方、神社に着いて皆で奉納舞をしました。

一人一人交代しながら舞いました。沢山の人がいて緊張したけど、間違えないよう頭を丁寧に動かしました。

2日間で約20回舞をしました。やりきった気持ちでいっぱいでした。

編集後記

吹き荒れた新型コロナウイルスも2類から5類に移行しました。マスクを外すと新緑の香りを含んだ風が頬にあたる季節となりました。徐々にコロナ禍前の日常を取り戻しつつあるように思います。

地区の行事もコロナ禍

では中止、もしくは縮小していましたが今年度は、従来の規模で開催する予定です。しかし、コロナは決して終息したわけではありません。感染対策は個人の判断に委ねられています。適切な感染対策を施して、行事に参加し楽しみたいものです。

(Y・K)



No.125